

【沖縄】クーポン

1. 背景

(1) ユーザー問合せ

沖縄エリアにて「高速バスチケットについて、アプリの表記ではクーポン付」となっているにも関わらず、そのクーポンの実態は「バス乗車券（紙券）と引換え」を目的としており、景品表示法等に抵触しているのでは、という問合せを受領

(2) 当該機能の組み込み経緯

本チケット検討時に、複数回の紙券引換ができないよう対応をするため、当該機能の実現可能なクーポン機能を利用

(3) 対応状況

ユーザー : 改善対応をする旨返信し、終話。問合せのあった、5/15以降、my routeの利用なし(チェックなし)
 弁護士 : 景表法等に違反している可能性は否定できず、「クーポン付」との表示は直ちに改善を推奨との回答
 第一交通 : 問合せがあったことを一報済。対策案をTFSから提示することとしている

| チケット | クーポン付表示 | お得要素 | 違法性 | |
|-----------------|---------|------|-------|---|
| 沖縄路線バス周遊パス | なし | — | — | — |
| 那覇市内1日乗り放題パスポート | なし | — | — | — |
| 美ら海高速船<タクマ3> | あり | あり | — | |
| 高速バス往復乗車券 | あり | なし | 可能性あり | 景表法上の優良誤認に該当すること自体について、その可能性は完全には否定できない |
| 高速バス×美ら海 | あり | あり | — | |
| 高速船×美ら海 | あり | あり | — | |
| 高速バス×レンタカー割引 | あり | あり | — | |

2. 対応方針案

(1) 論点

- ・緊急性：どこまで急ぎ対応をするか ⇒ 暫定対応として短期にできる手段を講じるかどうか
- ・ニーズ：紙券引換チケット(2重引換防止)の造成ニーズがどこまであるか⇒どこまでちゃんと対応するか
- ・コスト負担：システム改修を行う場合、本コストをだれが負担するべきか ⇒ 過去、どういう言い方で開発しているか

(2) 対応案

- ・事業者・システムの両側面から対応案を検討。現行のクーポンにおいては、「2重引換抑止」「引換店の記録」が可能

| 分類 | 対応案 | 対応レベル | 機能 | | 評価軸 | | | 方針 |
|------|----------------|--------|--------|-------|-----|------|-------|----|
| | | | 2重引換抑止 | 引換店判定 | 期間 | 対応規模 | リスク | |
| 現場 | 一時売り止め | － | － | － | 即時 | 小 | なし | |
| | 割引適用 | クーポン化 | ○ | ○ | 数週間 | 小 | なし | 不可 |
| | 引換時に景品サービス | クーポン化 | ○ | ○ | 数週間 | 小 | なし | |
| システム | チケット購入時にポップアップ | 注意喚起のみ | ○ | ○ | 即時 | 小 | 逆に目立つ | |
| | クーポンラベルのみ消す | 一部残 | ○ | ○ | 数週間 | 中 | 一部記載残 | ★ |
| | 沖縄独自改修(非表示) | ○ | ○ | ○ | 数か月 | 大 | なし | 困難 |
| | リニューアル後チケット作成 | ○ | ○ | × | 3週間 | 中 | なし | ★ |
| | リニューアル後チケット拡張 | ○ | ○ | ○ | 数か月 | 中 | なし | ★ |